

# 議会運営委員会

10月9日 京都府与謝野町  
10月10日 道の駅「あいとうマー  
ガレットステーション」

与謝野町は、平成18年3月に加悦町・岩滝町・野田川町の3町が合併し誕生。

面積108.8km<sup>2</sup>、人口2万1573人で、京都府北部に位置し、織物「丹後ちりめん」の主要産地として、農業（京の豆っこ米）とともに基幹産業となり、また与謝蕪村、与謝野鉄幹・晶子など俳人・歌人ゆかりの地として、新しい町名の由来にもなっている。

庁舎は、旧岩滝町役場と与謝野町役場の本庁舎とし、旧加悦町役場、旧野田川町役場にも機能を分散する分庁舎方式をとっている。

また「町民に信頼され存在感のある議会を目指して」と題した活動により、全国町村議会表彰「特別表彰」を受賞している。

研修では、その取り組み内容等について、9項目にわたる説明を受けながら、意見交換を行った。

- ①議会基本条例の制定
- ②議会懇談会の開催
- ③常任委員会と各種団体との懇談会開催



与謝野町視察

(渡辺 功 議員)

## （今後の課題と取り組み）

- ④議会だより（広報）の充実
  - ⑤議員間討議の実施
  - ⑥議会災害対策本部設置要綱の制定
  - ⑦子ども議会懇談会の開催
- ①女性の議会参加への取り組み  
②ペーパーレス化への研究などについて学んだ。  
私たちが住民福祉の向上のために、一層住民に信頼される議会を目指していきたい。

# 議会だより編集 特別委員会

10月17日 福岡県宇美町  
10月18日 福岡県須恵町

宇美町は太宰府市に隣接し、大野城址を持つ、人口3万7000人、1万5000世帯の町。平成30年度、「町村議会広報全国コンクール」で奨励賞（編集・デザイン部門）を受賞。

編集にあたり町民に手にとってもらうこと、町民の声を議会に反映させる事を心がけていた。全体に明るく爽やかなだよりになっている。

須恵町は宇美町の北隣で人口2万8000人、1万2000世帯で本町と同じくらいの大ささ。福岡市のベッドタウンとして人口が急増し、「町村議会広報全国コンクール」で何度も入賞し、平成30年度は表紙写真賞の金賞を受賞した。

編集委員はカメラと掲載同意書を常に持ち歩き、人物を載せるときはプライバシーに配慮して、必ず相手の了承を得る事に心がけていた。両町とも表紙に子どもの笑顔のクローズアップが特徴的であった。



須恵町視察

## 広報研修会

10月7日 アイリス愛知

愛知県町村議会議長会主催の研修会に参加。

議会広報サポーターの芳野政明氏による議会広報の役割と基本・編集方法が説明された。

後半部では具体的に各市町村の議会広報を診断評価した。解りやすく見やすい紙面づくりの努力が必要。

(竹内 強 議員)